



VACUUM TUBE STEREO POWER AMPLIFIER

MQ-300

このたびは、ラックスマンの真空管ステレオパワーアンプ MQ-300 をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

NHK がラジオの本放送を開始した 1925 年、錦水堂ラジオ部として創業されたラックスマンは、90 余年にわたって数多くの製品をオーディオファンや音楽ファンに届けてまいりました。その間、いつの時代にあってもオーディオと音楽を愛する人たちの熱い心は変わりませんでした。

音楽に込められたアーティストの情念を余さず忠実に再現する、そのときの感動の深さと機器への愛着の深さこそがオーディオにとっての最高の価値であると私たちは考えます。

縁あってラックスマン製品をお選びいただきましたことは、オーディオと音楽に対して私たちと同じ情熱と価値観を共有できることであると、心から嬉しく思っております。

本機を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこのオーナーズマニュアルをよくお読みください。それによって本機の性能が十分に発揮され、最高のグレードで音楽再生をお楽しみいただくことができます。お読みになった後は保証書、安全上のご注意と共に大切に保管してください。

末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

目次

使用上の注意	1
本機の特徴	2
各部の名称と用途	4
接続方法	6
ブロックダイアグラム	8
規格	9
修理に出される前に	10
アフターサービスと品質保証について	11

アンプの置き場所について

換気や放熱が十分行われる場所に設置してください。とくに、直射日光の当たる場所、ストーブのすぐそばなど高温になる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などに設置すると、放熱がスムーズでも、故障の原因になることがあります。このような場所への設置は避けてください。

通風孔について

本機は、真空管を使用した発熱の多いアンプのため、天面・底板の通風孔はふさがないでください。なお、ラックなどへ設置する場合は、十分な空間を取り、扉は開放して使用し、他の機器を上積み重ねたり、物を載せたりしないでください。故障の原因になります。

併用機器との接続時の注意

本機にコントロールアンプなどの入力機器を接続するときには、本機をはじめ、すべての併用機器の電源スイッチを必ず切ってください。スピーカーを破損するほどのノイズが発生したり、場合によっては故障の原因になったりすることがあります。

本機の各入力端子に差し込むピンプラグは、しっかりと差し込んでください。アース側が浮いているとハムなどのノイズが発生し、S/N比悪化の原因になります。

スピーカー接続時のご注意

スピーカー・システムを接続するときには、本機のスピーカー端子やスピーカーの入力端子の部分で、⊕⊖間がショート（短絡）することのないよう十分に注意してください。ショートしたままアンプに信号が加わると出力回路に大電流が流れ、場合によっては故障の原因になります。

電源オン後すぐに音は出ません

本機は真空管アンプのため、真空管ヒーターが暖まるまで、すぐに音は出ません。

電源スイッチを入れて1分以上置いてから音楽をお楽しみください。また音量ボリュームは必ず小さく絞っておき、スピーカーから音が出はじめてから適度なレベルにセットしてください。

修理・調整について

修理、調整などが必要なときは、お買い上げの販売店、もしくはお近くの弊社サービス・センターへご依頼ください。

お手入れについて

お手入れは、市販のクリーニングクロスなどの柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で汚れを落とし、乾いた布で拭き取ってください。なお、ベンジン、シンナーなどの溶剤は、外観を損ねるため使用しないでください。

安全上のご注意

警告



本機は重いので、開梱や持ち運び、設置の際は充分にご注意ください。



本機は真空管を使用したアンプです。電源の入った状態では本体がかなり熱くなりますので、手で触れたりすることのないようお気をつけください。また小さなお子様や放し飼いにしたペットのいる場所でのご使用は安全のためお控えください。

本機の特徴

回路構成

直熱三極管 300B 無帰還シングルステレオパワーアンプ。

出力管

信頼性の高い日本製の TA-300B（高槻電器工業製）を採用。自己バイアス回路とし、ヒーターは定電圧直流点火方式を採用。

電圧増幅段

高信頼管 6SN7GTB（TUNG-SOL 製）パラレル接続による 2 段増幅回路。

整流管

内部インピーダンスが低くレギュレーションの良い傍熱管 5AR4（SOVTEC 製）を LR 独立で 2 本採用。出力管への電圧供給を緩やかに立ち上げることにより、出力管の長寿命化を図る。

カップリングコンデンサー

ラックスマン独自の高音質カスタムオイルコンデンサーを採用。

電源トランス

低域の厚みや深さを追求したオリエントコア E I タイプを採用。磁束密度の最適化により電気的特性改善と高音質化を実現。また、二次側巻き線、および整流管、ブロックコンデンサー、チョークコイルを LR 独立構成とすることで音の濁りを排し、静寂感の高い表現力を獲得。

出力トランス

300B 用に音質面や寸法バランスを検討したオリエントカットコアを採用。当社往年の OY 型をベースに線材の方向性や巻き線構造を改良し、優れた低域特性を獲得。

チョークコイル

ファインメット® コアのチョークコイルをLR 独立で搭載。巻線1段ごとにパラフィン紙を入れる整列巻きとすることでロスを減らし、緻密で鮮度を保った情報量の多い音質を獲得。

(ファインメット® は日立金属株式会社の登録商標です。)

入力端子

銅と同等の高い導電率と真鍮に匹敵する硬度を兼ね備えた銅アロイ製の入力端子を採用。

制振高剛性シャーシ

1.6mm 厚の鋼板製シャーシと 12mm 厚アルミ材トップパネルとの組合せによる高剛性制振シャーシ構造。出力管と整流管の根元には、耐熱素材によるサポートでマイクロフォニックノイズを抑える制振構造を採用。

ソケットフローティング構造

構造的にデリケートな出力管 300B への振動の影響を最小限化するソケットフローティング構造とし、マイクロフォニックノイズを低減。

デザイン

アルミ押出材によるトランスケースや特殊加工による銘板、12mm 厚の上質なヘアライン仕上げのトップパネルと、無垢板材にピアノ塗装仕上げを施したウッドパネルとの調和等、フィニッシュに徹底的にこだわった優美なデザイン。

高信頼設計

真空管による音質や音色を磨きあげると同時に、真空管の動作条件に余裕を持たせ、長寿命化と、高信頼性設計を両立。

電源ケーブル (JPA-15000)

聴感上の周波数のうねりを排除するノンツイスト構造、無酸素銅 (OFC) の 3.5mm² 極太線を採用。

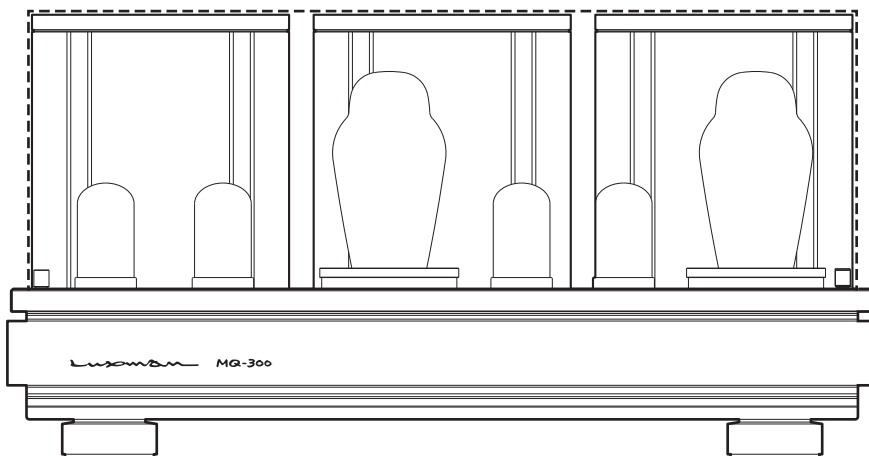
鋳鉄製インシュレーター

不要な外部振動を排除し、本体の重量を強固に支えるグラデーション鋳鉄製インシュレーターを装着。

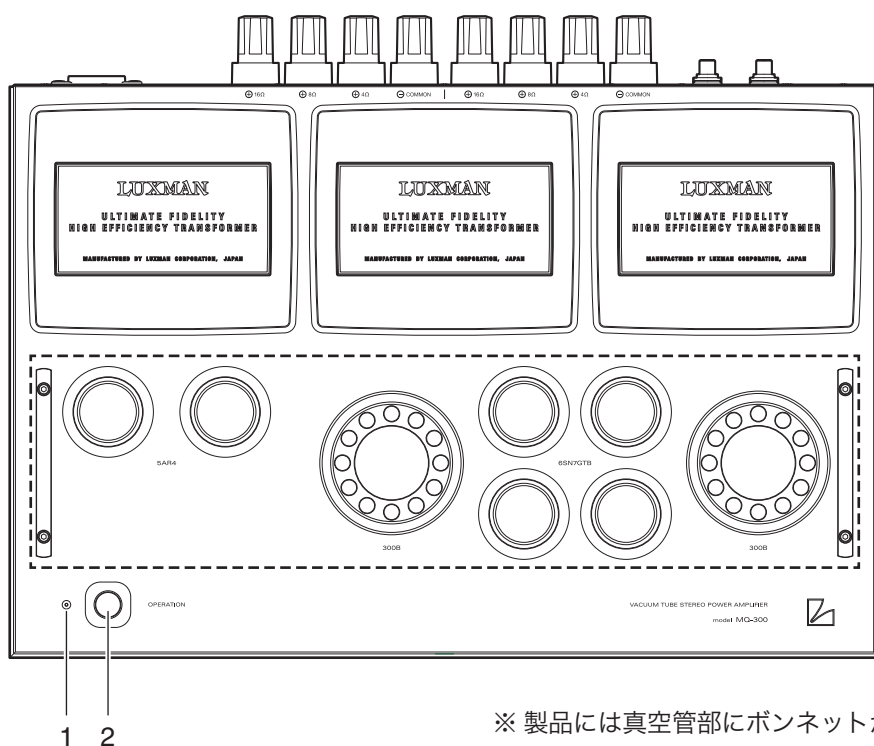
記載されている会社名・商品名は各会社の商標、または登録商標です。

各部の名称と用途

本体正面



本体上面



※ 製品には真空管部にボンネットが装着されています。

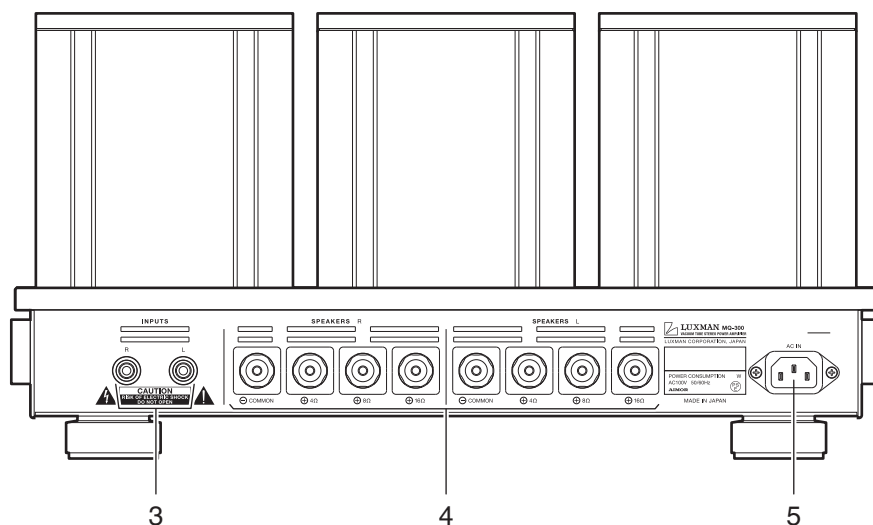
1. 電源インジケータ (OPERATION)

電源オンと同時にこのパイロットランプがオレンジ色に点灯します。

2. 電源スイッチ (OPERATION)

電源をオン/オフするスイッチです。配線、接続時には必ずこのスイッチをオフにしてください。オフにしてから、再度オンにするときは1分以上時間をおいてください。

本体後面



3. 入力端子 (INPUTS)

コントロールアンプなどの入力機器を接続するための入力端子です。

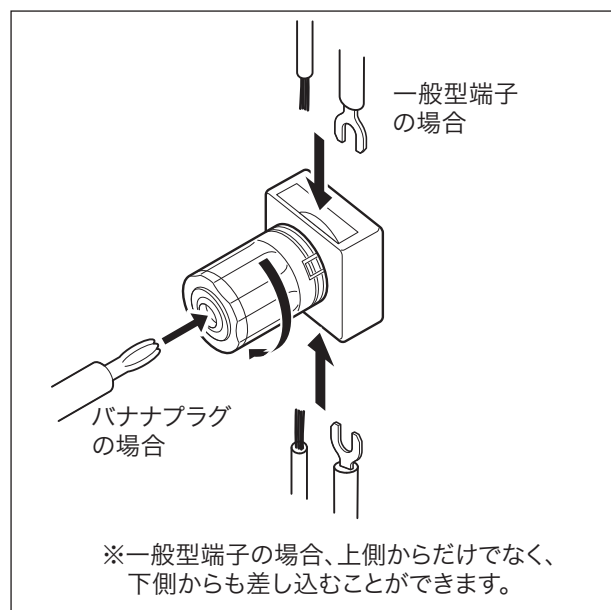
入力機器のアンバランス出力をピンプラグ・ケーブルを使用し接続してください。

4. スピーカー端子 (SPEAKERS)

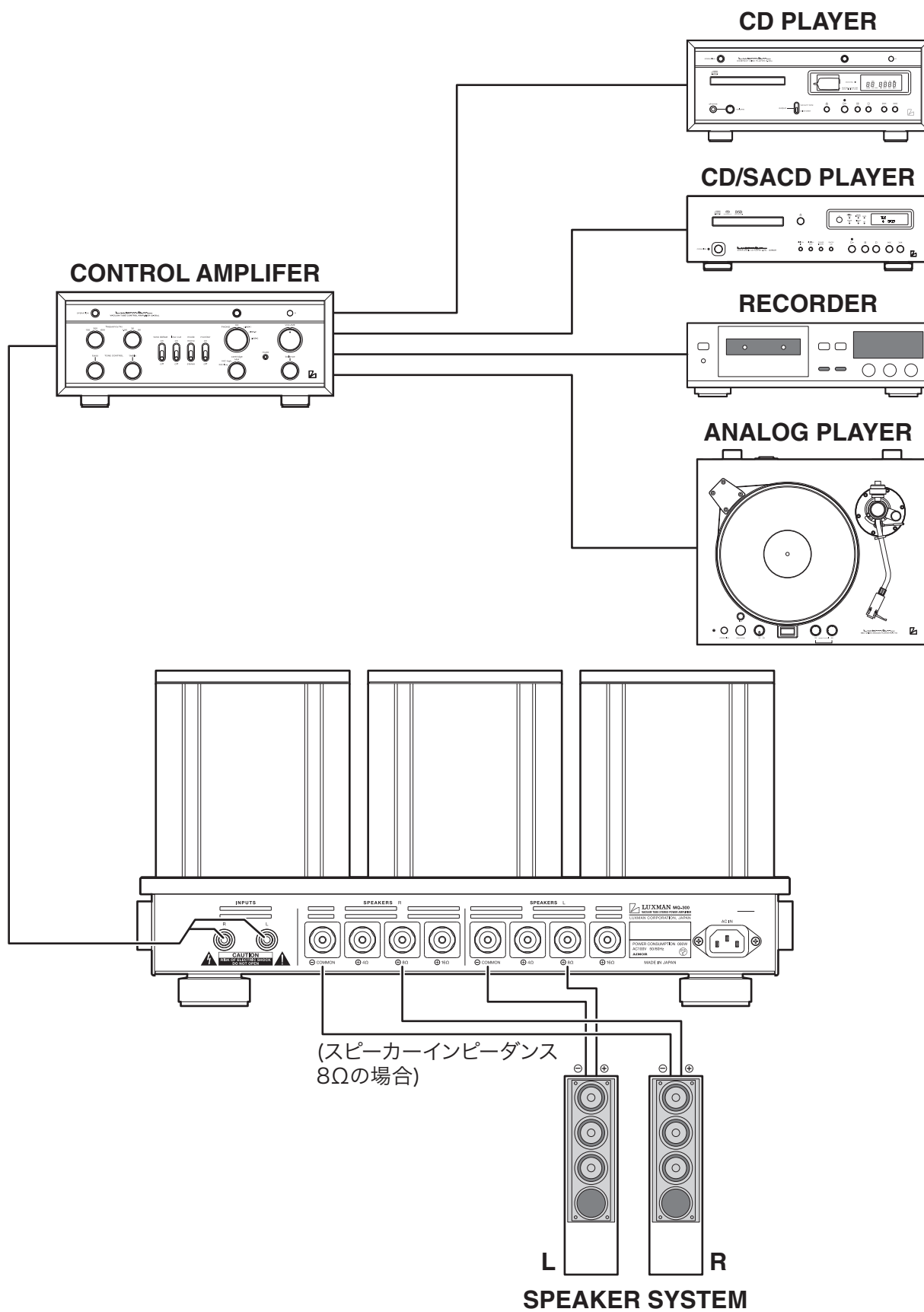
スピーカー・システムを接続するための出力端子です。L側には左スピーカーの端子を、R側には右スピーカーの端子を、極性(⊕、⊖)を合わせて接続してください。スピーカー端子は、各チャンネルごとに、⊖ COMMON、⊕ 4Ω、⊕ 8Ω、⊕ 16Ωの端子があります。スピーカーシステムの⊖端子を⊖ COMMON端子に、スピーカーシステムの⊕端子は使用するスピーカーのインピーダンスに合わせて⊕ 4Ω、⊕ 8Ω、⊕ 16Ω端子のいずれかに接続してください。

5. AC インレット (AC IN)

付属の電源ケーブルを接続します。電源は AC100V 家庭用コンセントを使用してください。



接続方法



接続する前に

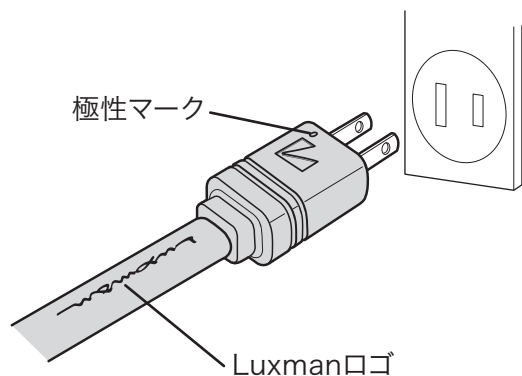
他の機器を接続する前に、付属の電源ケーブルのジャック部（穴が3つある方）を本機の AC インレットに接続してください。

接続するときは、思わぬノイズの発生による事故を防止するため、本機の電源と併用機器の電源をすべてオフにしてください。

電源の接続

付属の電源ケーブルを使用し、AC プラグをリスニングルームなどにある AC100V のコンセントに差し込んでください。ケーブル本体に印字された Luxman ロゴが見えるように（極性マークがコンセントに向かって左側にあるように）AC プラグを差し込むと、電源極性が正しく設定されます。

一般的に AC コンセントは、向かって左側の若干長い穴が接地用端子（W 表記）になっています。



入力端子とコントロールアンプなどの入力機器との接続

コントロールアンプなどの入力機器の出力端子と本機の入力端子の間を、ピンプラグ・ケーブルで接続します。このとき、左右のチャンネルを逆に接続しないように充分注意し接続してください。左右のチャンネルを逆に接続すると音像定位が悪くなるなど正常なステレオ再生ができなくなります。

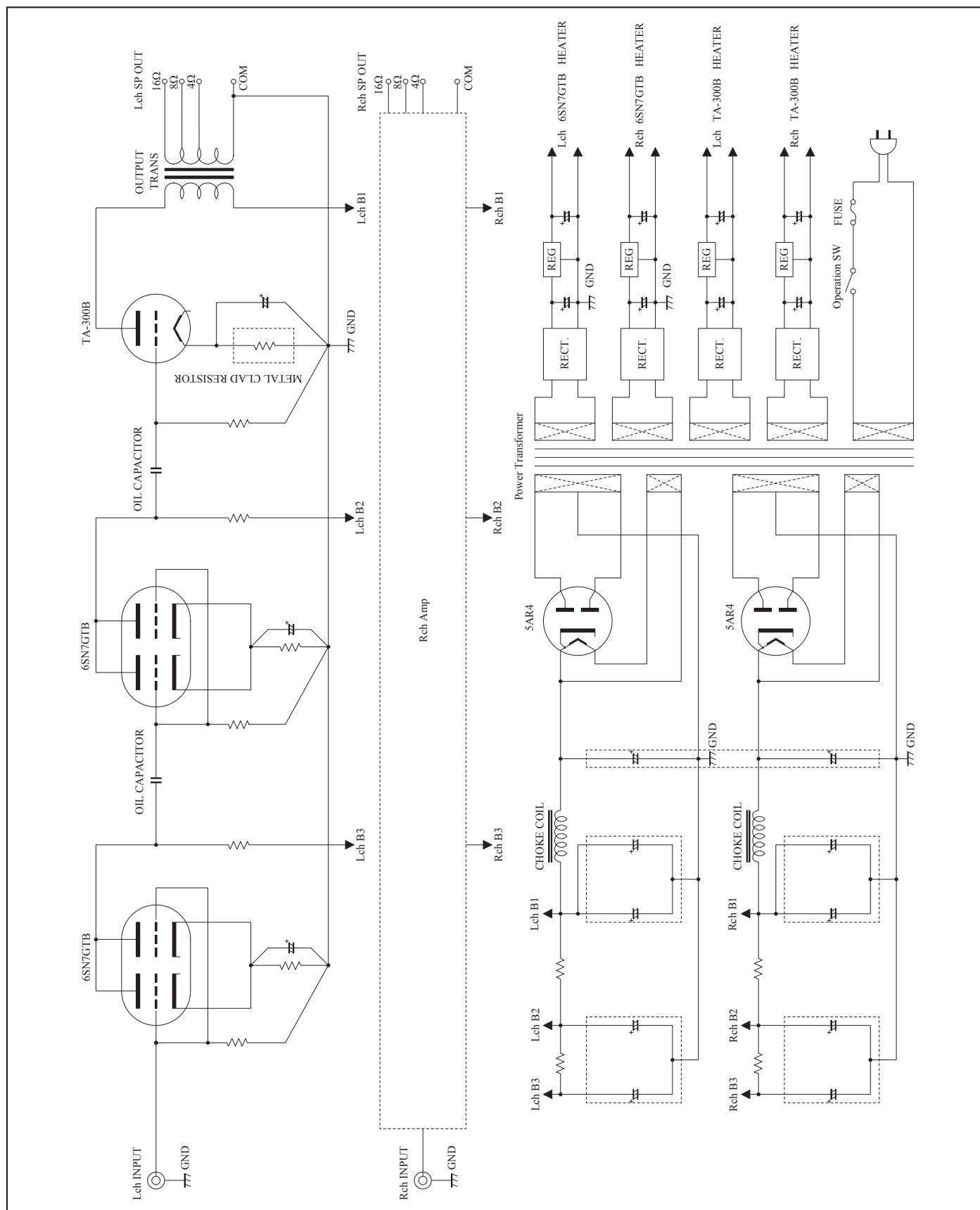
スピーカーの接続

本機の LEFT SPEAKER 端子 (L) に左チャンネル用のスピーカーを、RIGHT SPEAKER 端子 (R) に右チャンネル用のスピーカーを接続してください。スピーカーシステムの ⊕ 端子は使用するスピーカーのインピーダンスに合わせて本機のスピーカー端子の赤 (⊕ 4Ω、⊕ 8Ω、⊕ 16Ω のいずれかの) 端子に、スピーカーシステムの ⊖ 端子を本機のスピーカー端子の黒 (⊖ COMMON) 端子に、確実に接続してください。このとき、左右スピーカーシステムの (どちらか一方の) ⊕ 端子、⊖ 端子を逆に接続すると、左右のスピーカーシステムから再生される信号の位相が逆になり、低音が減少したり、音の定位が悪くなるなど、正常なステレオ再生ができなくなりますので、十分に注意してください。

使用するスピーカーのインピーダンスが 4Ω、8Ω、16Ω 以外の場合は、スピーカーインピーダンスに近い端子に接続してください。

接続するスピーカーのインピーダンスは 4Ω ~ 16Ω の範囲でご使用ください。

ブロックダイアグラム



規格


VACUUM TUBE STEREO POWER AMPLIFIER MQ-300

定格出力	8W + 8W (4Ω, 8Ω, 16Ω)
全高調波歪率	1% (1kHz, 8Ω, 1W)
入力感度	490mV / 8W (4Ω, 8Ω, 16Ω)
入力インピーダンス	240kΩ
S / N 比	105dB (IHF-A 補正、入力ショート)
周波数特性	+ 0.3, -1.5dB (20Hz ~ 20kHz) + 0.3, -3.0dB (10Hz ~ 30kHz)
入力	ライン：1 系統
出力	大型スピーカー端子 1 系統
付属機能	[フロントパネル] 電源スイッチ [リアパネル] 入力端子、スピーカー端子 (4Ω, 8Ω, 16Ω) AC インレット
回路方式	シングルステレオパワーアンプ
使用真空管	5AR4×2 本、6SN7GTB×4 本、TA-300B×2 本
付属品	・電源ケーブル (JPA-15000) ・端子保護キャップ ・取扱説明書 (本書) ・保証書 ・安全上のご注意 ・プレミアム延長保証登録申請書
電源	AC 100V (50/60Hz)
消費電力	160W (電気用品安全法による規定) 160W (無信号時)
最大外形寸法	460 (W) × 237 (H) × 340 (D) mm (スピーカー端子含む)
重量	29.0kg (本体)

※ 規格および外観は予告なく変更することがあります。

修理に出される前に

ご使用中に、何らかの原因で故障と間違えることがあります。修理に出される前に下記表、および併用機器の取扱説明書をご覧のうえ、ひと通り確認してください。故障の原因がわからない場合は、お買い上げの販売店、もしくは弊社サービスセンターへお問い合わせください。なお、修理の依頼をお受けした場合は、故障でなくとも点検代、出張費などをいただくことがあります。

症 状	原 因	対 策
電源スイッチを押しても電源が入らない。	・電源プラグがコンセントから外れているか、確実に差込まれていない。	・電源プラグをコンセントへ確実に差し込む。
	・電源プラグが AC インレットから外れているか、確実に差し込まれていない。	・電源プラグを AC インレットへ確実に差し込む。
電源は入るが音が出ない。 (左右チャンネル共)	・接続ケーブルの接続が不完全。	・接続ケーブルを確実に接続する。
	・再生機器の出力レベルが最小になっている。	・出力レベルを調節する。
片側だけ音が出ない。	・接続ケーブルの片側だけが接続されていない。	・接続を確実に行う。
ハム音（ブーン、またはジーというノイズ）が出る。	・ピンプラグ・ケーブルのアース側が端子に接触していない。	・ピンプラグ・ケーブルのアース側が接続するように確実に接続する。
	・接続ケーブルと電源ケーブルが接近しすぎている。	・接続ケーブルと電源ケーブルを離す。
	・他機器の電源トランスから誘導ノイズを受けている。	・他機器から離して設置する。

ラックスマンのオーディオ製品には、個々のパーツの選択から製造工程、出荷にいたるまで、数多くの厳しいチェックを施し、万全の品質管理を期していますが、万一本機が故障したときは弊社サービス・センターまたはご購入店までご連絡ください。状況に応じた修理をさせていただきます。

本機の保証期間はご購入日より起算して標準2年間（ただし真空管などの消耗品は1年間）、または、プレミアム延長保証適用の場合3年間（ただし真空管は1年間）です。

標準2年間の保証書およびプレミアム延長保証登録申請書は本機のパッキングケース内に入っています。

プレミアム延長保証適用条件

弊社正規取扱店での購入証明（領収書やレシートの複写）を貼り付けたプレミアム延長保証登録申請書を弊社宛てにご返送ください。

※ 正規取扱店につきましては、弊社ホームページをご覧ください。弊社営業部までお問い合わせください。

- プレミアム延長保証制度では、製品に同梱される保証書による標準2年間の保証に加え、下記に分類する製品の種類により、保証期間を延長いたします。保証期間につきましては、後日お届けいたします「クラブ・ラックスマン」カードに記載されます。「クラブ・ラックスマン」カードはプレミアム延長保証適用の保証書となります。
- 製品別プレミアム延長保証期間
プラス5年（計7年間保証）：トランジスターアンプ、D/Aコンバーター
プラス1年（計3年間保証）：真空管アンプ、CD/SACDプレーヤー、アナログプレーヤー
（現保証期間が5年間の製品は7年間、真空管等の消耗品は1年間となります。）
- プレミアム延長保証が適用とならない場合は、標準の2年間保証となり、修理の際は、製品に同梱される保証書と購入証明が必要となりますので、大切に保管してください。プレミアム延長保証が適用とならない場合は以下のとおりです。
 - ・ご購入店が弊社正規取扱店でない場合
 - ・「プレミアム延長保証登録申請書」のご送付が無い場合
 - ・弊社正規取扱店の購入証明が無い場合
 - ・購入証明の日付が弊社出荷日と著しく異なる場合（プレミアム延長保証登録をせず転売された場合等）

保証規約

製品は厳密な品質管理及び検査を経て出荷されておりますが、万一の自然故障の際には、ご購入店もしくは弊社サービスセンターまでお問い合わせください。保証の条件は以下記載のとおりです。

- 万一の自然故障につきましてはご購入日より保証書または「クラブ・ラックスマン」カード表面記載の保証期間無償修理いたします。（ただし真空管等の消耗品は1年間）
- 保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合、また保証期間外の修理の場合は有償にて承ります。
- 保証期間内であっても次の様な場合は保証対象外となり、修理は有償にて承ります。
 - ・保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合
 - ・使用上の誤り、改造、業務目的または海外でのご使用による故障、損傷
 - ・本製品以外（電源等）の原因による故障
 - ・火災、地震、水害、落雷およびその他の天変地変等による故障または損傷
 - ・オーバーホールおよび動作チェック等の点検作業
- 修理料金につきましては、予告なく変更することがあります。
- 本保証書および保証制度は日本国内のみ有効であり、海外でのご使用時には適用されませんので、ご注意ください。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書および「クラブ・ラックスマン」カードの紛失、盗難等による再発行は、原則としていたしませんので、大切に保管してください。また、保証書およびカードの不正な使用、改造の場合、保証効力が失効する場合がありますのでご注意ください。
- 修理品につきましては、ご購入店にご相談いただくか、直接弊社宛てにご送付ください。製品の梱包箱等はできるだけ保管いただきますようお願いいたします。
- プレミアム延長保証期間中の修理品輸送費につきましてはお客様負担となります。
- 修理品をご送付いただく場合は、輸送中の破損等の事故が無いようご注意ください。弊社では輸送中の事故につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 修理のご依頼、お問い合わせにつきましては、別紙のサービス情報をご覧ください。

